

集中豪雨や台風への備え



策をとることで被害を減らすこともできます。被害を最小限に抑えるには、一人ひとりがあわてずに適切な行動をしなければなりません。そのためには、皆さんが、いざというときに落ち着いて行動することができるよう、日ごろから防災の正しい知識を身につけておくことが大切です。

情報収集を早めに

風水害は、風や雨など自然現象が原因で起こる災害のため、予測が立てにくく、完全には防ぎにくいという問題があります。

しかし、有益な情報を集めることで、危険を回避できるように準備し、被害を最小限にすることができます。テレビやラジオの天気予報のほか

に、電話（☎177番）でも地元的气象台が発表する情報を聞くことができます。福岡管区気象台の情報は、

市外局番092に続けて177番です。ほかの地域の情報を知りたい場合は、市外局番・177番で、その地域の情報を聞くことができます。

また、パソコンなどでも情報を得ることができます。福岡県のホームページ「防災」には、県が水位計（52カ所）雨量計（106カ所）の情報を掲載しています。また、これらの情報は、携帯電話からも確認できます。

市内の分では、宝満川の端間橋の水位計の情報を見ることができます。ホームページアドレス

（河川を中心とした情報：県土木部河川課）
<http://www.kasen.pref.fukuoka.jp/>

集中豪雨に備えよう

発生メカニズム

豪雨が発生しやすいのは、梅雨の終わりなどに前線が停滞しているときです。

また、台風が接近、または上陸していると同線が刺激して激しい雨を降らせます。南から温かく湿った空

気が流れ込み、待機が不安定になるためです。

集中豪雨が起きると

短期間のうちに狭い地域で集中して降る雨・集中豪雨は、突発的に降ることが多く、予測は大変困難です。周辺に比べて低い土地への浸水、河川の氾濫や土砂崩れ、がけ崩れなど、大きな被害を生むことがあります。がけ附近や丘陵の造成地、レジヤーなどで山間部の河川にいる場合は、気象情報に十分注意しましょう。

警報と注意報

「警報」は重大な災害が起こる恐れのあるとき、「注意報」は災害が起こる恐れのあるときに発表されます。

福岡県の基準雨量

大雨警報

1時間に60ミリかつ総雨量100ミリ、3時間で110ミリ、24時間では200ミリの雨量が予測されるとき

大雨注意報

1時間に40ミリ、3時間で70ミリ、24時間では120ミリの雨量が予測されるとき

近年、気候変動などの影響により、集中豪雨や台風の増加による災害が頻発しています。このような降雨の増加傾向は今後も続くと思われます。自然災害が発生すると、人間の力ではどうすることもできないときがあります。しかし、皆さんが予防対

いざという時にどうするか

避難のタイミングを逃がすことで、被害に遭うことが少なくありません。

風水害の場合は、「このままでは危険だ」ということになり、いざ避難を開始するときには、もはや外は腰まで水につかるような、移動には危険な状態になっていることがあります。警報の変化など、情報には、敏感に対応し、早めに移動することが大切です。

避難場所

市の指定避難場所は、地域の校区公民館・小学校・中学校などです。



避難場所

| | |
|---------------------|------------------------|
| ① のぞみが丘小学校 (体育館) | 希みが丘5-2-17 |
| ② 三国校区公民館 | 三沢4196-1、☎75-3392 |
| ③ 立石校区公民館 | 干潟2056-1、☎73-2768 |
| ④ 大原小学校 (体育館) | 大保1384 |
| ⑤ 大原中学校 (体育館) | 小郡772 |
| ⑥ 東野小学校 (体育館) | 小郡2409-4 |
| ⑦ 小郡市体育館 | 大板井279-1、☎72-2111内線524 |
| ⑧ 小郡小学校 (体育館) | 小板井288 |
| ⑨ 小郡中学校 (体育館) | 寺福童668 |
| ⑩ 御原校区公民館 | 稲吉437-11、☎72-9038 |
| ⑪ 宝城中学校 (体育館) | 八坂26-1 |
| ⑫ 味坂校区公民館 | 下西鰯坂253-1、☎73-3858 |

注意 御原・味坂校区の校区公民館で冠水の恐れがある場合には各小学校に変更する場合があります。

各避難所には、入口に緑の看板を掲示しています。

家族みんなで防災の話し合いを

災害は突然襲ってきます。

そして、家族が一緒のときに起こるとは限りません。いざという時に、的確に、かつ敏速に動けるかどうかは、事前の決定事項が左右します。つまり、日ごろから家族で防災の話し合いを行ない、災害時の行動や役割を決めておけば、肝心な時にあわてずに段取りよく行動できる可能性が高いのです。

問い合わせ先

総務課防災・庶務係

☎72・2111内線244

災害時の情報等をあなたにお知らせします

防災メール・まもるくん
(防災情報等メール配信システム)



福岡県が提供する防災情報等メール配信システム「防止メール・まもるくん」は、携帯電話のメール機能を利用して、登録した人の携帯電話に災害時の情報や地域防犯情報を伝えます。受信したい情報の種類や程度は、登録時に任意に設定することができます。登録料は無料ですが、パケット料金(通信料金)は利用者負担となります。

3つの機能

①地震・津波、台風、大雨等の防災
気象情報、避難勧告等

気象情報の発表に合わせて県内の
地震情報・津波情報・台風情報・注

意報・警報情報を受信できます。県から災害時の注意の呼びかけ、市からの避難勧告などの防災情報が受信できます。

②災害時の安否情報通知

利用者登録時に、あらかじめ自身(登録者)の安否を知らせたい人(安否確認者)のメールアドレスを登録しておきます。県内で震度5弱以上の地震があったとき、または津波が到達したときには、登録者に地震、または津波の報告と安否を安否確認者に知らせることを伝えるメールが配信されますので、指示に従って安否確認者にメールを配信してください。

③地域の安全に関する情報

市内の安全に関する情報が配信されます。

防災メール・まもるくんの登録用ホームページアドレス

<http://www.bousai.pref.fukuoka.jp>

問い合わせ先

福岡県消防防災安全課

☎092・643・3112

発行 三井消防署
(代)72-5101



こちら119

普通救命講習会のお知らせ

みなさんは日常生活において、いつなるとき傷病者に遭遇するかもしれません。

特に重篤な傷病者は、救急車が来るまでに何らかの処置をしないと時間とともに救命できる確率が下がっていきます。救急車が到着する6分間(全国平均)が傷病者の生死に影響し、予後を左右します。大切な家族や友達のために、正しい心肺蘇生法を身につけましょう。

そこで三井消防署では、応急手当の講習会を次のとおり実施します。
なお、受講された方には「修了証」を交付します。



- 1 日 時 7月21日(土)／受付：午前8時30分～ 講習：午前9時～正午(3時間)
- 2 場 所 小郡会場：三井消防署本署2階会議室(小郡市大板井279番地2)
大刀洗会場：三井消防署三井出張所2階会議室
(大刀洗町大字下高橋381番地1)
- 3 対象者 小郡市・大刀洗町・久留米市北野町居住者(中学生以上)又は勤務者
- 4 募集人員 各会場とも20人になり次第締切ります。
- 5 申込方法 次のところへ電話で申し込んで下さい。
三井消防署救急救助係(☎72-5101)
三井消防署三井出張所(☎77-1000)
- 6 申込締切 7月10日(火)まで

受講料無料

